

第七十回実朝忌俳句大会入賞句

大会投句の部

平成三十年三月四日

賞名	作	品	住所	氏名
1 実朝賞	惜しむべき命一瞬実朝忌		鎌倉市	酒徳せつ子
2 神奈川県教育長賞	右府の忌の海の青さよ兜太逝く		藤沢市	小林律子
3 鎌倉市長賞	鎌倉に旧りゆく研屋つばくらめ		鎌倉市	中村草馬
4 鎌倉市議会議長賞	白梅の散り込む矢倉実朝忌		横浜市	安田のぶ子
5 鎌倉市教育委員会賞	実朝はいまも青年鳥雲に		横浜市	斉藤マキ子
6 神奈川県新聞社賞	古書市に僧も来てをり実朝忌		横須賀市	小野克雄
7 鎌倉市観光協会賞	波音に春の膨らむ実朝忌		横須賀市	松本三千夫
8 鎌倉商工会議所会頭賞	海鳴りは鎮魂歌かも実朝忌		厚木市	北村純一
9 鶴岡八幡宮宮司賞	若布刈舟実朝の海きらさらす		小田原市	川本育子
10 鎌倉彫会館賞	潮の香の老人ホーム雛祭		鎌倉市	内山美枝子
11 湘南信用金庫賞	実朝忌つぶやきながら波の引く		静岡県	太田和志
12 J・COM湘南賞	古書店にみる虚子の軸実朝忌		茨城県	相沢正志斎
13 豊島屋賞	檣頭を導べに鳥の帰りけり		鎌倉市	原あや
14 鎌倉彫博古堂賞	谷戸ぬける風のかろさや下萌える		鎌倉市	丸山千穂子
15 井上蒲鉾店賞	右府の忌や逢ふ瀬のごとく海に立つ		鎌倉市	石渡道子
16 鎌倉は海より明けて実朝忌	鎌倉は海より明けて実朝忌		東京都	大久保昇
17 江ノ島電鉄賞	いまそこに立子あるやう春障子		横浜市	江口來童
18 舞殿に光あふるる実朝忌	舞殿に光あふるる実朝忌		横浜市	長浜よしこ
19 実朝忌沖の白帆の風孕む	実朝忌沖の白帆の風孕む		鎌倉市	西貴美子
20 切通し越して囀りまた新た	切通し越して囀りまた新た		鎌倉市	笠本成子
21 海よりの春の音あり実朝忌	海よりの春の音あり実朝忌		横浜市	一宮英典
22 大いちようガンバレと書く子らの春	大いちようガンバレと書く子らの春		座間市	小沼多みこ
23 白鳩の群れ舞ふ宮や実朝忌	白鳩の群れ舞ふ宮や実朝忌		川崎市	鈴木幸子
24 蹄めく音胸中に木々芽吹く	蹄めく音胸中に木々芽吹く		小田原市	飯田菱風
25 立子の墓所のつくしんぼふきのたう	立子の墓所のつくしんぼふきのたう		埼玉県	近藤久江
26 実朝忌春コート脱ぎ江ノ電に	実朝忌春コート脱ぎ江ノ電に		埼玉県	須田美津子
27 遙かなる宋を夢見し実朝忌	遙かなる宋を夢見し実朝忌		埼玉県	佐藤芳子
28 傾ぐ音徐々に重たき若芽刈舟	傾ぐ音徐々に重たき若芽刈舟		横浜市	畔野洋子
29 鎌倉の古都ふところの初音かな	鎌倉の古都ふところの初音かな		横浜市	杉浦早苗
30 春水で手を清めたる実朝忌	春水で手を清めたる実朝忌		東京都	岩崎絵美
31 鎌倉の波が波押す実朝忌	鎌倉の波が波押す実朝忌		埼玉県	飯嶋芳江
32 砕け散る波の真白き実朝忌	砕け散る波の真白き実朝忌		東京都	志村美好
33 くぐり戸の竹筒にある藪椿	くぐり戸の竹筒にある藪椿		東京都	紙川明子
34 実朝忌由比ヶ浜辺の干若布	実朝忌由比ヶ浜辺の干若布		東京都	東郷淑子
35 右府の忌のしかと銀杏の芽吹かな	右府の忌のしかと銀杏の芽吹かな		厚木市	松尾太郎
36 大銀杏倒れ幾年実朝忌	大銀杏倒れ幾年実朝忌		逗子市	関谷淑子
37 鎌倉市議会議長賞	鎌倉市議会議長賞		鎌倉市	坂本きみ子
38 鎌倉彫刻賞	鎌倉彫刻賞		横浜市	新谷フクエ
39 鎌倉同人会賞	鎌倉同人会賞		横浜市	遠藤清子
40 鎌倉同人会賞	鎌倉同人会賞		横浜市	遠藤清子